愛情点検　長年ご使用の際も点検を！

こんなことはありませんか？	● 電源コード、差込みプラグが異常に熱い ● 電源コードに深いキズや変形がある ● 焦げくさいにおいがする ● 運転中に異常な音や振動がする ● 製品本体に触れるとときどき電気を感じる ● その他異常や故障がある	▶	ご使用中止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、差込プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

持込修理　本書は、保証期間内に本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間内故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

無料修理規定

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、商品と本書をご提示の上、お買い上げ販売店に修理してください。
3. 保証期間中でも、次の場合には有料修理になります。
   (イ) 使用上の誤りや、不当な修理・改造による故障及び損傷。
   (ロ) お買い上げ後の落下運搬、取り付け場所上の移動による損傷。
   (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
   (ニ) 接続する他の機器の異常によりもじる故障及び損傷。
   (ホ) 一般家庭用以外(例えば業務使用、車輌・船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。
   (ヘ) 相当表示ラック等取扱上も含む)及びメッキの錆や汚れ損による修理。
   (ト) 本書のご提示がない場合。
   (チ) 本書のご提示が1年月日・お客様名・販売店名欄の記入または押印がない場合。
4. 本書は、日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. 本書の再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

※このの保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後等について不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載のお客様ご相談センターにお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の「アフターサービスについて」をご覧ください。

★修理・部品購入(コントローラー等)のお問い合わせは、ご購入の販売店、または、お近くのテクノス取扱店へご相談ください。

お客様ご相談センター
操作方法・接続方法・その他のお問い合わせ・アフターサービス
048-987-2161
埼玉県越谷市流通団地 3-3-18
受付時間：月～金曜日(9:00～12:00/13:00～17:00)
土曜、日曜、祝日は お休み

保証書(お買い上げの日から1年間、無料修理をいたします。)			
ご購入年月日		品番	EM-707M EM-734 EM-8013
ご購入店名	電話(　　)　–		

SENJU CO.,LTD.
株式会社 千住
www.teknos.co.jp

TEKNOS

電気掛敷毛布
EM-707M
EM-734
EM-8013

取扱説明書・保証書

このたびは当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの説明書をお読みください。なお、お読みになられた後も大切に保管してください。

● 安全上のご注意 ……1～3
● 正しい使いかた ……4～7
● お手入れと保管 ……8～9
● 故障かな？と思ったら ……9
● アフターサービス ……10
● 保証書 ……裏表紙

仕　様

品番	EM-707M	EM-734	EM-8013
定格電圧	交流100V-50/60Hz		
定格消費電力	60W		
本体寸法	たて約190cm/よこ約130cm		たて約200cm/よこ約140cm
毛布素材(毛羽部分)	ポリエステル100%	綿100%	ポリエステル100%
コード	(電源側) 長さ 約2m	(本体側) 長さ 約0.9m	
表面温度	「強」約50℃	「中」約33℃	
消費電力量	「強」約5.1Wh	「中」約30Wh	

※表面温度：JIS C 92 10D中常温型試験方法に基づき測定した温度です。
※消費電力量(1時間あたり)：日本電機工業会の測定方法に基づき測定した値です。
実際に使用されるときは、室温、床面などの部屋の構造や使用状態で多少異なります

2 おやすみのときは

1 おやすみの30分～1時間前に予熱をする

「強」目盛は予熱用です。

2 おやすみのときに温度調節する

温度調節つまみお好みの位置まで下げておやすみください。
低温やけどをおこさないためにも、低めの温度でおやすみください。

寝汗をかいたり、のどが渇いたりするのは、温度が高すぎるためです。温度を下げてください。

コントローラーの使用中の置き場所

- 必ずふとんの外に置きます。
- 他の熱源から離します。
  熱くなると、正しく温度調節できなくなることがあります。

安全・しわ防止のために

連続使用のときなどは1日1回位げ直します。

適温の温度について

「中」の温度は一般に快適な寝床内温度とされている、「体温より少し低め」に設定しています。この温度は暖かさを感じませんが、安眠するのに適しています。

3 使用後は

万一の事故防止のために、外出時や使わないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1「切」にして電源プラグを抜く

2 収納

長い間保管するときは

6ページ「保管のしかた」を参照のうえ、箱に入れて保管してください。

安全上のご注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫っていることが想定される内容を示しています。
⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

この記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

この記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。

この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な指示内容が描かれています。

⚠危険

「高」目盛で長時間使用しない。
(低温やけどのおそれ)

低温やけどや脱水症状のおそれがある。
比較的低い温度(40～60℃)でも長時間皮膚の同じ場所に触れていると低温やけどのおそれがあります。

次のようなかたはご注意を。
●乳幼児、自分で温度調節できないかた、皮膚感覚が弱いかた。
●子供、年寄り、皮膚の薄いかた。
●就寝前後(睡眠薬、かぜ薬などを服用されたかた。
●深酒、疲労の激しいかた。
●糖尿病などの疾患のあるかた。

⚠警告

改造は絶対にしない。
サービスマン以外の人は、分解したり修理しない。
(火災・感電・けがの原因)
修理はお買い上げの販売店またはご相談窓口(P11)にご相談ください。

丸めたり体に巻き付けて使用しない。
(低温やけどのおそれ)

電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
(感電・ショート・発火の原因)

差込プラグはコンセントの奥まで しっかりと差し込む。
(感電・ショート・発火の原因)

「低温やけど」について

● 一般のやけどは、皮ふの表層のみですが、「低温やけど」は、皮ふの深部におよぶ傷くはれたり、水ぶくれができるのが特徴です。このようなときは、直ちに専門医の診断をうけてください。

● 健康なかたでも高めの温度で長時間ふれていると「低温やけど」をおこすことがあります。低めの温度に調節して、使用してください。

⚠警告

使用中にしわがよることがあるので、1日1回必ず本体を広げ、しわを伸ばす。
(折り重なった部分が高温になり、低温やけどのおそれ)

交流100V以外では使用しない。
(火災・感電の原因)
船舶、自動車の直流電源や、200 V 電源で使用しない。

接続プラグをなめさせない。
(感電・けがの原因)
乳幼児が頭ってなめないよう注意してください。

接続プラグにピンやゴミを付着させない。
(感電・ショート・発火の原因)

⚠注意

差込プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く。
(感電・ショート・発火の原因)

コントローラーに水やお茶をこぼさない。
(過熱のおそれ)
カーてばたたときは、直ちに使用を中止し、販売店の点検を受ける。

水ぬれ禁止

犬や猫などのペットの暖房用には使用しない。
(ペットが本体やコードを傷の火災の原因。思わぬ事故のおそれ)

アイロン台の代わりに使用しない。
(熱で本体を傷め、発火のおそれ)

ナフタリンなどの防虫剤は使用しない。
(コントローラーを傷め、過熱の原因)

使用時以外は、差込プラグをコンセントから抜く。
(けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)

差込プラグを抜く

⚠使用上の注意

心臓用のペースメーカーをご使用の場合は、本製品の使用にあたっては、医師とよくご相談ください。
本製品の動作がペースメーカーに影響を与えることがあります。

コントローラーを落としたり、踏みつけたりなどの強い衝撃を与えない。
(故障の原因)

強い電界を出す無線機の近くで使用しない。
(故障の原因)

心臓病などで体を暖めることが好ましくないかたは使用しない。
(思わぬ体調変化のおそれ)
使用するときは医師と相談してください。

他の暖房器具や治療器具との併用はしない。
(湯たんぽ、あんか、こたつ、他の電気毛布、敷毛布や治療器具などと併用すると、本体の局部過熱による故障ややけど、回路の誤動作の原因)

次期乾燥機・ふとん乾燥機の使用や過電しながらの乾燥はしない。
(ヒーター(発熱体)を傷めたり、故障の原因)

ドラム式洗濯機で洗わない。
(ヒーター(発熱体)を傷めたり、故障の原因)

他の用途に使わない。
(たたんで座布団、足置き、ひざかけなどは故障や事故の原因)

コントローラーを本体に入れて使ったり、他の熱源のそばに置いたりしない。
(故障の原因)

折ふとんや普通の毛布などを部分的にかけない。
(ヒーター(発熱体)を傷めたり、事故の原因)

コードを乱暴に扱わない。
(傷んだまま使うと、過熱してけがや火災の原因)
コントローラーとコネクターのコード接続部を折り曲げたり、ねじったりしない。

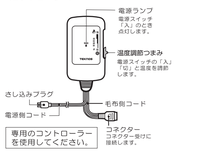
毛布本体に傷・擦れ等がある場合、直ちに使用をおとめして、ご購入のお店に点検にお出し頂くか、お客様相談センターへご相談ください。

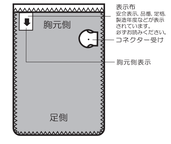
この製品は家庭用です。医療用を意図して製造されてはおりません。

知っておいていただきたいこと

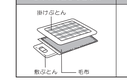
■初めて使用するとき、少しにおうことがありますが、使用にともないなくなります。
■初めて使用するとき、本体を洗濯したとき、シーズン始めは、温度がありにくいことがあります。
一般の寝具と同じように、本体が湿気を含んでいるためです。ざっと1日間、おやすみ前に温度調節目盛「高」で5～8時間、毛布を掛けてください。湿気だけと徐々に温度が上がってきます。
■敷毛布として使用するとき、お手持ちのシーツをかけてお使いください。
毛布本体の汚れ防止や暖かみが上になり、毛玉ができにくくなります。
■室温が高いとき、「低」目盛では適温にしないことがあります。
■ラジオ、コードレス電話などに雑音が入ることがあります。
本体やコントローラーから50cm以上離してお使いください。コンセントをかえたり、向きをかえたりしてください。
■この製品は、一般家庭用です。業務用には、お使いにならないでください。
■コントローラーは同梱した電気毛布以外では使用できません。

正しい使いかた　1 準　備





ベッドの場合

掛け敷きとして使用	敷毛布として使用	敷毛布として使用
		
掛けふとん 敷ふとん　毛布	シーツ　掛けふとん 毛布 敷ふとん	市販のベッドパッドにしわのないように広げて ベッドパッド 毛布 ベッド カバーをかけてご使用ください。

⚠ 可動式のキャスターやベッド枠には使用しないでください。

コントローラーの取り扱い

ご注意とお願い

- コントローラーをぬらしたり、高い所から落としたり、踏みつけたりしないでください。(著者場所にもご注意)
- コントローラーは絶対に開けないでください。
- 敷毛布の上に重ね、「強」目盛では連続しないでください。
- ラジオ、コードレス電話などに雑音が入ることがあります。
  本体やコントローラーから50cm以上離してお使いください。コンセントをかえたり、向きをかえたりしてください。
- この製品は、一般家庭用です。業務用には、お使いにならないでください。
- コントローラーは同梱した電気毛布以外では使用できません。

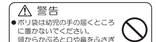
こんなときはすぐ点検を

- コントローラーをぬらしたとき
- コントローラーに強い衝撃を加えたとき

→ ただちに使用をやめ、販売店にご相談ください。

根元まで確実に接続します

⚠ 警告
- 小さい孩幼児の手の届くところにおかないでください。
  頭からかぶるとひや鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。



お手入れと保管

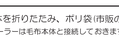
この毛布本体は手洗いができます。

汚れが目立つときやシーズンの終わりなどは、下記のとおり洗たくしてください。
洗たくのときは次のことを必ずおりください。
●注意を守らないと、ヒーター告いためにも、温度調節機能が異常になることがあり、危険です。

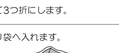
30℃以下の液と中性の洗剤で洗濯します	漂白剤の使用禁止	アイロンかけ禁止
ドライクリーニング禁止	衣類乾燥機使用禁止	絞りしぼります

手洗いの場合

1 毛布本体からコントローラーをはずす。(コントローラーは洗えません。)
2 たらいに30℃以下のぬるま湯を入れ、洗たく用の中性洗剤を溶かす。(入浴剤の入った湯は使わない。)
3 図のようにただむ。



押し洗いをする。
(ただき洗いなどは絶対にしない。)
たらいの底に押しつけ、ゆるめるときに少し持ち上げるようにし、これをくり返す。
●汚れのひどい場合は新しい洗たく液で2度洗いする。
●コネクター受け部はていねいに取り扱ってください。



洗たく機使用の場合

●ウール洗い可能と表示されている洗たく機をお使いください。
●洗たく機の取扱説明書をよくお読みください。
1 毛布本体からコントローラーをはずす。(コントローラーは洗えません。)
2 30℃以下のぬるま湯を入れ、洗たく用の中性洗剤(少なめ)を溶かす。(入浴剤の入った湯は使わない。)
1 コネクター受け部が洗たく槽にあたって傷まないよう、毛布本体の方向になるようにして毛布洗いネットに入れる。
2 ネットのファスナー、またはひもを確実にしめ、ウール洗いびできる目盛りで洗ってください。
●他の洗たく物といっしょに洗わない。

準備		
洗たく	手洗い、洗たく機使用の場合とも	1 上記の「洗たく」の項と同じ要領で、洗剤が残らないようによくすすぐ。　2 静電気防止のためご柔軟仕上げ剤を使う。　3 コネクター受け部のみ、脱水ください。水で洗う。
すすぎ		
脱水	浴槽のふちなどに掛けて、水切りをする。	1 脱水機を使う場合は30～60秒程度にする。(コネクター受け部が毛布本体の方向になるようにして毛布洗いネットに入れる。) 2 脱水が大きいときは、毛布をバランス良く入れ直す。
乾燥	手洗い、洗たく機使用の場合とも	風通しの良い日陰に干し、自然乾燥させる。　●物干し竿など　●乾燥の使用や過電しながらの乾燥はしない。 折りたらすぐに取り入れてください。
確認	手洗い、洗たく機使用の場合とも	毛布本体内の発熱体によじれがないか、光にすかして確認する。　発熱体のよじれ(ループ状)　よじれがある場合は6ページ「アフターサービス」をご覧のうえ、修理「有料」を依頼してください。

ダニ退治のしかた

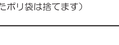
「ダニ退治」機能とは
毛布本体の温度を上げ、ふとんなどから移ってきたダニを退治します。

1 毛布本体を折りたたみ、ポリ袋(市販のごみ袋など)に入れます。
コントローラーは毛布本体と接続しておきます。

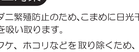
① よこ2つ折にします。

② たて3つ折にします。

③ ポリ袋へ入れます。



2 しきぶとんの上におき、かけぶとんをかける。
温度調節つまみを「強」の位置に合わせ、約3時間通電します。



3 ポリ袋から毛布本体を取り出して広げ、掃除機の吸じん力を弱めにして、ダニの死がいなどを吸い取る。
(使用したポリ袋は捨てます)

その他のダニ対策

- ふとん類は、ダニ繁殖防止のため、こまめに日光干しをしたり、掃除機でダニを吸い取ります。
- 毛布本体は、フケ、ホコリなどを取り除くため、シーズン初め、または終わりには、必ず洗たくをして清潔にしましょう。

お手入れと保管

コントローラー、コードの汚れは
コントローラーは絶対水洗いしない
汚れは、うすめた台所用中性洗剤液を少し布に浸して固く絞り、柔らかい布でよくからぶきします。

- 必ず電源プラグを抜いてお手入れしてください。

お洗濯後の乾燥
洗濯乾燥機は絶対に使用しない
- 乾燥機の熱により、接続コネクターが変形したり、熱線が痛んで故障の原因となります。

保管のしかた
シーズン終了後は洗たくをおすすめします。箱に収納するときは、よく乾燥させます。
毛布本体は化繊ですので、防虫剤は不要です。ナフタリンや樟脳はコントローラーや発熱体を傷めますので、使用しないでください。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に次のことをもう一度お調べください。

状況	点検
暖かくならない	・電源プラグやコネクターは確実に差し込まれていますか。 ・ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ・温度調節つまみの目盛が低すぎませんか。

シーズン始めのご使用には

次のことを点検し、異常の場合はお買上げの販売店に修理を依頼してください。
①コントローラー部の傷み。
②電源コードのすり切れ、傷み。
③本体のすり切れ、破れ、折べせ。

お買上げから数シーズン(3～4年程度)たちましたら安全のため毎年使いはじめに点検(有料)を受けてください。

アフターサービス

製品の保証について

1 この電気掛敷毛布には保証書がついています。保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよく読んだうえ、大切に保存してください。

2 保証期間はお買い上げの日から1年間です。保障期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って修理いたします。

3 保証期間中の修理など、アフターサービスについておわかりにならない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

4 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

1 「故障かな?と思ったら」(左記)をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

2 それでも異常があるときは、使用をやめて電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にこの製品をお持ちみのうえ修理をおやしつけください。
ご自分での修理はしないでください。たいへん危険です。

補修用性能部品について

電気掛敷毛布の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
毛布本体の修理は、防水性や安全性確保のため、交換修理(有料)となります。